

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故後、福島復興への貢献を目的に会社を立ち上げた。除染作業などで使用されている放射線測定機器など各種測定器の校正や遮蔽（しゃへい）技術の研究開発などを手掛けながら県内で有効な技術や製品を醸成している。

## (株)日本遮蔽技研



代表取締役副社長 兼 品質管理部長

ひらやま **平山** たかひろ **貴浩氏**

# 福島県産技術で未来を開く

するかを基準となる放射線測定器と線源を用いて定数を求めるもので、年に一回必要とされている。東北で

校正を担っている。業務の柱となる遮蔽技術を応用してロボットや廃炉などの新規事業にも進出し

のロボット研究開発プロジェクトに参加している。衛星利用測位システム（GPS）を活用した測定装置に

分野で地元企業や大学などと綿密に連携しながら研究開発に取り組んでいる。震災と原発事故から三月

し、超高齢化社会など時代の変化に合わせた技術を生み出していく考えた。県内で地場産業を創造し、雇用創出と地域活性化

を実現する企業理念の下、これまで研究開発してきた技術を生かし「お客さま、地域社会、弊社が強く結び付きながら未来を切り開いていきたい」と福島再生に寄与していく。



株式会社 日本遮蔽技研

代表取締役社長 平山 泉

代表取締役副社長 兼 品質管理部長 平山 貴浩

〒963-8041 郡山市富田町権現林11番地

フリーダイヤル：0120-728-121

FAX：024-954-6332

<https://www.nipponnyaheigiken.com>